

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月26日

団体名 お母さん大学岡崎

代表者 天野 智子

構成員 5 人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

岡崎在住の子育て中の母親たちに向けて、母親という仕事の素晴らしさや子育ての楽しさを母親自身が気付くための情報誌や、子連れで行ける講座やイベント・サークル情報を掲載した情報誌を、紙媒体やネット媒体にて発行配布することにより、母親たちにとって子育てがより楽しく充実したものになることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
毎月1日 (2023年4月～2024年3月)	市内公共施設 および 配布協力店	市民	270	5	お母さん業界新聞の 発行配布	新聞配布を通じて、読者の方には共感を届けることができ、配布協力の方には地域や母親同士のつながりを提供することができた。
毎月1回 (2023年4月～2024年3月)	岡崎市北部 地域交流センターなご みん	市民（参加者）	10～ 15	5	折々おしゃべり 会	みんなで新聞を折りながらおしゃべりする場を毎月設けたことで、参加者同士のつながりや安心を提供することができた。同伴の子ども同士も異年齢交流ができた。
11月18日	りぶら	市民（来場者）	400	7	「おかざきこそ だて会議」ブ ース出展	来場者に新聞配布、活動紹介、ワークショップを行うことにより、活動の目的や効果、子育てにおける新たな視点を与えることができた。

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

紙媒体である新聞を毎月配布し、配布するための新聞折り込みも子育て中の母親たちと毎月行ったことで、母親同士のつながりや地域とのつながりを生むことができ、また、定期的な活動によって母親たちの心の拠り所のひとつになることができたから。また今年度は、市主催の子育て支援イベントに出展することで、より市民のみなさまに活動を知ってもらい、子育てにおける新たな視点を提供することができたから。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。